

西郷

9月号

広報にしごう

September 2019 No.585



さわやか高原公園都市

 Nishigo Public Relations



「第26回西郷村少年の主張大会」(主催：西郷村青少年健全育成村民会議)が、8月17日、村文化センターで開催されました。今年小学生の部5名、中学生の部5名、特別発表の部3名が、想いを言葉に変え、来場されたみなさんに発表しました。発表者のみなさんと最優秀賞を受賞した、武田ここねさん(米小6年)、白岩陽菜さん(西一中3年)の原稿をご紹介します。

目次

クローズアップ	- 02
想いを言葉に変えて ～少年の主張大会～	
参院選・村議選結果報告	- 06
台風・大雨に備える	- 08
ごみ指定袋統一	- 09
検診情報	- 10
Photo News	- 12
Topics	- 16
ニシゴーンの情報案内板	- 18
親子富士登山大会	- 23
9月の行事カレンダー	- 24

想いを言葉に変えて 少年の主張大会

特別賞
リサイクルについて
考えること
長田 凌空さん
(西郷支援学校中学部3年)

特別賞
人と言語
一條 祐磨さん
(海外派遣生)

特別賞
葛藤
塩川 道郎さん
(PTA代表)

優良賞
立ち止まって、
心に問いかける
白岩 亜莉沙さん
(羽太小6年)

最優秀賞
家族パワーに感謝
武田 ここねさん
(米小6年)

優秀賞
響け、思いやり
酒井 美咲さん
(小田倉小6年)

優良賞
川谷の魅力
田部井 あつみさん
(川谷小6年)

優良賞
大切にすること
高橋 沙和さん
(熊倉小6年)

優良賞
強い気持ちを持って
橋本 瞳さん
(西一中3年)

最優秀賞
私の将来の夢
白岩 陽菜さん
(西一中3年)

優良賞
勇気をもって
変化すること
飯島 乃空さん
(西一中2年)

優秀賞
最初の一步
荒井 陽南さん
(西一中3年)

優秀賞
夢の組み立て方
嶋田 萌々香さん
(川谷中3年)

カバーフォト



追原盆踊り大会では、子どもたちの演奏するお囃子に合わせて、来場者の皆さんが踊っていました。

私の家族は、父、母、私、二人の妹の五人家族です。父はホテルで働いていて、母は農業をやっています。二人の妹は、小学三年生と四才です。

私は長女です。二人の妹よりも色々な経験をしてきましたし、学習もしてきました。だから、妹より私が頑張らないといけないことが多かったり、我慢しなくてはいけないこともあったりするのは当然です。そんな私に対して、両親は「何でも経験が大事!」といつて、体験教室やスポーツ大会の申し込みをします。私の思いを聞かずに、ゴルフの話など聞いてくれません。私は、長女だから何でもやらされるのかなと思ひ、そんな両親に時々不満を感じていました。

今、そんな両親への不満が「ありがたさ」として感じられるようになりました。

ゴルフ大会や陸上教室には、いやいや参加して、そこで学べたことや自分自身で成長したなど思えたことがたくさんあったからです。ゴルフには興味はなくても、挑戦するからには、大会で良い成績を少しでも残そうと、最後まで集中して頑張ることができました。陸上教室では、走力や体力づくりのポイントを学べただけでなく、違う小学校の友達のごさを感じ、自分もあのようになりたい!と刺激を受けました。両親に「やらされている」という思いでしたが、自分にとってプラスの面がたくさんあり、経験できてよかったなと心から思えるようになりました。

このようなことから、両親への不満が、両親パワーの大切さへと変化していき



最優秀賞 家族パワーに感謝 米小学校6年 武田 ここねさん

ました。私の成長のために、色々な体験をさせてくれる両親のすごさやありがたさに感謝しています。

二人の妹も私の頑張りを応援してくれます。妹は私にあこがれを抱いて、「お姉ちゃんのようにになりたい。」と言ってくれます。自分があこがれの存在となれるのは、とてもうれしく、自信にもなります。二人の妹の存在があるからこそ、私ももっと成長したい、色々な経験をして学んでいきたいと思えたのだと気付きました。妹パワーにも感謝しています。

とができました。そして、やって無駄なことは何もない。思い通りの結果にならなかったとしても、努力した自分がいて、それによって次への目標が生まれる。そんなことを祖母の言葉から学ぶことができました。

チャレンジの積み重ねが次の自信に変わっていきま

す。自分の得意なことが増え、生活も楽しくなります。私は、小学校最後のめあてとして、「何事にも自分からチャレンジする」という目標を立てることにしました。

両親にやらされているという感じて今まで頑張ってきたことを、今では自分から進んで色々な経験をしたいと思うようになりました。

私の成長を願って、支えてくれる家族パワーへの感謝の気持ちを忘れずにいたいと思います。チャレンジする心と失敗をおそれない勇気を持つ大切さを教えてくれた私の家族パワーは宝物です。

道徳の時間に「将来の夢」についての授業をしました。

そのとき、私のはっきりとした決めた夢が「救急救命士になる」ということです。理由は二つあります。

一つ目は、父の影響です。救急救命士の父は、たくさん命を救っています。そんな父の姿を近くで見ている、かっこいいなと思ひました。そして、将来、父のようなたくさん命を救う救急救命士になりたい、と思うようになりました。

二つ目の理由は、テレビで救急救命士の方々の働く姿をみたからです。印象的だったのは、熊本地震の時に、たくさんの人に声をかけ、寄り添っている救急救命士の姿です。日本では自然災害が数多く発生し、その二次災害で多くの人が怪我をしたり、命を落としたりしています。そのニュースをテレビでみて、いま私ができること、目指すものは、「人の命を救うこと」なのではないかと考えるようになりました。

いる命を救いたいと思ひました。

私が、救急救命士になりたいと思うようになったのは最近のことです。以前までは、救急救命士を目指すことに「迷い」がありました。

救急救命士の仕事は、人の命に関わる責任の重いものであり、危険さや体力的な厳しさもある仕事です。女性となると、男性よりも努力が必要になります。厳しい環境の中で自分は続けていけるのか、ということが「迷い」の原因でした。しかし、いまは救急救命士になると強く決断しました。決め手となったのは、二年生の時に行った職場体験です。私は、消防署へ体験に行きました。

初日は、自分自身がとても行きなかつた職場なので、「楽しみ」という気持ちが強かつたです。ですが、体験の中では、防火服を着てホースをもったま

最優秀賞 私の将来の夢

西郷第一中学校3年
白岩 陽菜さん



ま階段を上り下りするつらい訓練もありました。その時、気になったことが、救急救命士の仕事を、なぜ続けることができるのかということでした。私は質問してみました。すると、救急救命士の方は、「助けた人にあるがとうっていわれると嬉しいし、達成感があるから続けられているんだと思ひます。」そう教えてくれました。そのことを聞いて救急救命士という仕事の良さをまた一つ知ることができました。また、この職場体験では、女性の救急救命士の方ともお会いすることができました。災害現場で働く人の中で、女性の数は多くはないというのが現状です。日本で働く女性消防士はわずか3%ほどで、増えてきてはいるものの、まだ多くはありません。男性が多くをしめるこの仕事で、女性で活躍されている救急救命士の方にお会いすることができたのは、とても自信につながりました。努力を続けられ男性よりも強い救

急救命士になれる、そう私は信じています。

災害大国といわれる日本では、最も人手が必要になつてくる救急救命士。簡単な仕事ではなく、挫折することもあるかもしれないし、辞めたくなることもあるかもしれません。でも努力次第で人はいくらでも変われる。消防士の方々がそう教えてくれました。

消えそうな命をつなげる。心を支える。それが救急救命士の大きな目標だと思います。口ではいくらでも言えるけど、行動することはとても大変です。でも、この夢だけは絶対にあきらめたくありません。これから先もいまのこの強い気持ちを一瞬たりとも忘れることなく、父のような、父を超える救急救命士をめざしていきます。そして、たくさん命を未来へつなげていきたいです。

**投票環境の整備
投票率の向上へ**

国・県・村の選挙管理委員会では、投票率向上と、住民のみなさんの意見を正しく政治に反映させていくことを目的に、法改正や包括的な啓発活動などを実施しています。

村でも、今年の選挙からイオン白河西郷店の協力を得て、投票日当日に投票ができない方向けて、投票日の前日2日間限り、期日前投票所を増設しました。

イオン会場では、「期日前投票が便利になった」「買い物に併せて投票できて助かる」といった声があり、「投票環境の整備」という設置目的の効果をめることができました。

また、期日前投票所が2箇所になったことで、役場プレハブ会場の利用者が分散され、これまでのような混雑を避けることができました。今回の選挙を踏まえ、今後の選挙においてもイオン白河西郷店の協力を得て期日前投票所の設置を続ける方針です。



選挙、いきましたか？



▲イオン白河西郷店内の期日前投票所



▲投票を呼び掛ける啓発活動

参議院議員通常選挙

対象	今回	前回
全 国	48.80 %	54.70 %
福島県	52.41 %	57.12 %
西郷村	49.52 %	53.55 %

西郷村議会議員一般選挙

対象	今回	前回
西郷村	54.38 %	60.37 %

令和という新しい時代に入り、今年は任期満了に伴う3つの選挙が執行されます。去る7月21日に参議院議員通常選挙、8月4日に西郷村議会議員一般選挙、そして11月10日には福島県議会議員一般選挙が予定されています。

国政選挙、地方選挙を問わず、投票率の低下が叫ばれて久しい中、西郷村も例外ではなく、いずれの選挙においても投票率が下がっています。先日執行された参議院議員、西郷村議会議員の2選挙においても、結果として前回比で5ポイント程度の低下となりました。

期日前投票 宣誓書 ※期日前投票をされる方のみ

私は、令和元年〇月〇日執行の参議院福島県選出議員選挙の当日、参議院比例代表選出議員選挙の当日、下記の事由に該当する見込みであり、期日前投票所において投票したいので投票用紙の交付を請求します。

次の1から4のいずれかに○を付してください。

1 仕事、学業、地域行事の役員、本人又は親族の冠婚葬祭のため
2 1以外の用事により本村以外に外出、旅行のため
3 疾病、負傷、出産、身体障害等により歩行困難のため
4 住所移転のため、本村以外に居住

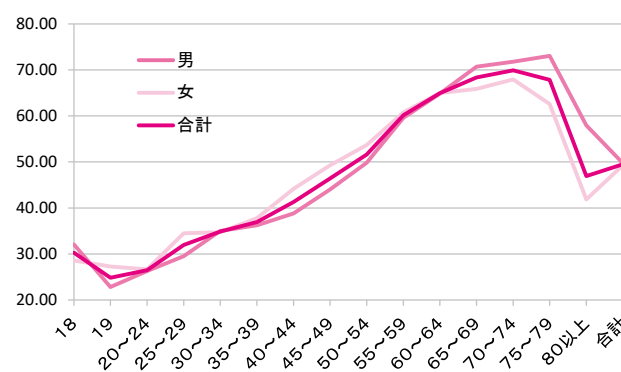
上記は、真実であることを宣誓します。

投票者名 _____ (自署)

▶投票所入場券の抜粋

また、今年の選挙から投票所入場券の中に、期日前投票に係る宣誓書欄を設け、できる限りスムーズに投票手続きを行っていただけるよう努めています。

投票所にお越しいただく前に、あらかじめ署名を済ませておくと、期日前投票の受付をスムーズに行うことができますので、今後の選挙においても、引き続きご協力をお願いいたします。



▲参議院議員通常選挙の年齢・性別投票率

年齢別及び性別での投票率（参議院議員通常選挙・左グラフ）を見てみると、50歳以下の世代の投票率は、年齢が若いほど低いことが分かります。男女比には大きな差が無いことから、若年層の政治・選挙への参加意識の低下が読み取れます。これは、当村に限ったことではありませんが、今後も若年層への啓発や、投票環境の整備、投票率の向上のための施策を検討・実施してまいります。

西郷村議会議員一般選挙の最終投票率

	最終投票率（%）		
	男	女	計
米	51.52	56.03	53.76
羽 太	71.34	68.06	69.68
熊 倉	65.83	68.39	67.17
上折口原	59.09	59.17	59.13
下折口原	46.86	48.20	47.54
追 原	65.32	72.95	69.11
上 新 田	51.07	54.25	52.68
小 田 倉	44.32	50.04	47.03
上 野 原	58.35	57.30	57.82
一 の 又	61.66	54.47	57.97
川 谷	75.46	72.60	73.98
下 新 田	31.68	38.14	34.71
合計	53.26	55.52	54.38
前回 (27年)	58.60	62.16	60.37

※ 西郷村議会議員当選者の詳細については、広報にしごう 10月号にて掲載予定です。

参議院議員通常選挙の最終投票率

	最終投票率（%）		
	男	女	計
米	47.23	47.07	47.15
羽 太	58.35	55.21	56.77
熊 倉	53.11	50.28	51.63
上折口原	50.14	49.90	50.02
下折口原	47.32	44.84	46.07
追 原	51.81	58.61	55.17
上 新 田	44.52	46.22	45.38
小 田 倉	44.98	47.30	46.08
上 野 原	57.67	52.76	55.18
一 の 又	57.14	50.85	53.91
川 谷	65.33	57.63	61.34
下 新 田	40.52	47.64	43.84
合計	49.71	49.33	49.52
前回 (27年)	53.38	53.74	53.55

広報にしごう No.585 8

～ 集団検診の追加日程のお知らせ ～

特定健康診査・高齢者健康診査・各種がん検診の
集団検診を下記日程で実施します

この機会にぜひ自分の健康を
見直してみませんか？



1. 日程

令和元年 10 月 8 日（火）

2. 受付時間

午前 7：30 ～ 9：30（開場 午前 7：00）

3. 場所

西郷村保健福祉センター

4. 対象となる検診

特定健康診査、高齢者健康診査、
結核・肺がん検診、大腸がん検診、
胃がん検診、前立腺がん検診、
肝炎ウイルス検診

5. 定員

100 名

6. 持ち物

受診券（ピンク色 特定健康診査を受ける方のみ）
受診録
健康保険証

7. 申込期間

9 月 5 日（木）より、
定員になり次第締め切ります

8. 申込・詳細問い合わせ先

健康推進課 保健係（電話は下記）

9. その他

- (1) 完全予約制となりますので、お早めにお申し込みください。
- (2) 今年度すでに健診を受診している方は、対象になりません。

※ 健（検）診内容については、「令和元（2019）年度住民健（検）診のお知らせ」をご覧ください。

問 健康推進課（保健係） ☎ 25-1115

かけがえない命を守るために…
－ 自殺予防週間のお知らせ －

9 月 10 日の世界自殺予防デーにちなみ、9 月 10 日～ 16 日の一週間を自殺予防週間としています。

○ 自殺予防街頭キャンペーン

健康づくり推進員が自殺予防を呼びかけます。

- ・ 日時 9 月 10 日（火）～ 12 日（木） 11：00 ～、13：00 ～（1 日 2 回）
- ・ 場所 西郷村農産物産館 まるごと西郷館



○ よく眠れていますか？

－ 2 週間以上続く不眠は「うつ」のサインです －

「極度に寝付きが悪い」「夜中に何度も目覚める」「眠りが浅い」といった睡眠障害はうつ病の代表的な症状です。熟睡できないのでそれがさらに精神を不安にさせて、心身に悪影響を及ぼします。

逆に、不眠症を長くかかえている方がうつ病になるケースもみられ、睡眠障害とうつ病は深い関係があることが分かっています。

症状が 2 週間以上続いたら、早めに受診・相談をしましょう。

こころの病気を重症化させないためには、早期発見・早期対応がとても大切です。



問 健康推進課（保健係） ☎ 25-1115

個別検診のお知らせ

集団検診を受診できない方は、個別に指定医療機関で検診を受診することができます。

1. 実施内容

健（検）診名	料金	対象者	健（検）診内容
特定健康診査（特定健診）	無料	国民健康保険加入者 ※ 40 歳から 74 歳	問診、身体測定、血圧測定、尿検査 血液検査、医師の診察等
高齢者健康診査	無料	75 歳以上（健診日当日の年齢）	
胃がん検診	2,000 円	50 歳以上の偶数年齢	内視鏡検査（胃カメラ）
大腸がん検診	400 円	40 歳以上	便潜血反応検査
肺がん検診	500 円	40 歳以上	胸部エックス線直接撮影
前立腺がん検診	500 円	40 歳以上の男性	血液検査（PSA 検査）
肝炎ウイルス検診	無料	40 歳 41 歳以上で受けたことがない方	血液検査（B・C 型肝炎の感染の有無）
子宮頸がん検診	1,000 円	20 歳以上で昨年度未受診者の女性	問診、子宮頸部の細胞診
乳がん検診	1,400 円	40 歳以上で昨年度未受診者の女性	問診、視触診 マンモグラフィ 40 ～ 49 歳：二方向 50 歳以上：一方向

※ 高齢者健康診査以外の対象年齢の起算日は令和 2 年 3 月 31 日です。

ただし、今年度 75 歳になる方で特定健康診査を受診される方は、健診日当日の年齢が基準となります。

2. 実施期間

- 特定健康診査、高齢者健康診査、
胃がん・肺がん・大腸がん・前立腺がん検診、肝炎ウイルス検診

令和元年 10 月 31 日（木）まで

- 子宮頸がん検診、乳がん検診

令和 2 年 2 月 29 日（土）まで

3. 受診場所

白河市及び西白河郡内の指定医療機関

※ 令和元年度住民健（検）診のお知らせをご覧ください。

4. 申込・問い合わせ先

受診を希望する各医療機関

5. 持参物

- (1) 特定健診受診券（ピンク色）
※ 特定健診を受ける方のみ。受診券がないと受けることができません。
- (2) 健康保険証

6. その他

- (1) 集団検診ですでに検診を受診している方は、個別検診を受診することができません。
- (2) 生活保護・住民税非課税世帯の方は、検診料金の無料が適用されますが、事前に健康推進課へ申請が必要となります。
- (3) 乳がん及び子宮頸がん検診は、前年度村の集団・個別検診及び人間ドックを受診された方は対象となりません。なお、大変混み合いますので、早めの予約をお勧めします。

問 健康推進課（保健係） ☎ 25-1115



下新田子ども神輿 (7/28)



原中消防班 地域交流会 (8/3)



夏にみなさんが楽しみにしているイベントといえば夏祭り。
今年も各地域で夏祭りや盆踊りなどが開催され、子どもから大人まで多くの方が来場していました。
地域の方同士で交流する機会が少なくなっている中、
たくさんの人が、同じ場所で、同じ時間を過ごし、楽しく笑い合えることは、とても貴重な経験です。
みなさんで協力して開催する夏祭りは、夏の思い出を作るだけでなく、
地域のつながりを大切に守っていく役割も担っています。
(次ページに、今回取材した4つの祭りに携わっている方のインタビューを掲載しています)



川谷夏祭り (8/3)



追原盆踊り大会 (8/15)

原中消防班 地域交流会



実行委員長
村田 諭さん

このお祭りは、震災後、子どもたちが楽しみにしていた地域のお祭りがなくなった代わりに、消防班で子どもたちのために何かできないだろうか？というのがスタートでした。また、やるならば、地域のみなさんにも自分たち消防団の活動を知ってほしい、そして地域のつながりを作りたい。その想いが「原中消防班地域交流会」という形になり、今年で7回目を迎えました。

交流会では飲食やゲームなど昔ながらのお祭り屋台を、第7分団（原中・黒川・大平・稗返）と第5分団（真船）の消防団員、行政区、交通安全

協会、防犯協会の方たちから協力をいただいて行っています。また、消防団を退団したOBも積極的に協力してくれています。交流会を継続することで、確実に輪が広がっていると実感しています。

消防団がどんな活動をしているのか、どんな人が自分が住む地域を守っているのか、知る機会というのは多くありません。そのため、今年の交流会ではこれまでの消防活動を写真で紹介したり、団員がひとりずつ自己紹介をしたりと、消防団のPRを大々的に行いました。交流会はきっかけの1つに過ぎませんが、私たちを知ってくれる人が少しでも増えることで、日頃から防災犯を意識してくれるようになると願っています。そして、交流会を楽しんでくれた子どもたちが成長し、いつか消防団員として地域を守ってくれると、信じています。

来年はもっと多くの地域のみなさんに興味を持っていたくために、みんなで考えていきたいと思っています。

下新田子ども神輿



下新田行政区長
花安 紀夫さん

下新田子ども神輿は、私が小学生の頃から既に行われており、70年以上続いている行事です。子どもの神輿が現在も続いているのは、西郷村で下新田地区だけではないのでしょうか。

今回は日程を変更しましたが、毎年8月の第一日曜日に、子どもたちが神輿を担いで下新田地区を練り歩きます。また、子どもたちの神輿と同時に、地元の消防団が4班に分かれて各戸をまわり、事故などが起きないよう、悪魔祓いをします。保護者会の皆さんが主体となり、行政区や消防

団も協力して開催しています。以前は子どもたちだけで行い、夕方から夜にかけて下新田地区の家を一軒一軒まわり、お祓いをしていました。しかし、平成3年にコースを変更し、安全面等を配慮して、現在のような昼間に歩道のみを歩く形で神輿を続けることになりました。

参加する子どもは毎年50名ほどで、幼稚園や保育園に通っている小さな子どもから、中学3年生まで参加しています。少子化で昔に比べれば参加者は減っていますが、昔は神輿だけではなく、盆踊りもしていました。行政区には当時使用したやぐら、太鼓が残っています。しかし、今は若い世代主体で開催するのはなかなか難しいのが現状です。そのような中でも、子ども神輿を続けているのは、子どもたちにとって良いことだと思っています。神輿を担いで自分の住む地域を知り、地域の方と関わる機会を今後も大切にしていきたいです。

祭りをつくる人。

お祭りに携わる方の、その思いを聞きました。

追原盆踊り大会



追原盆踊り実行委員会
金田 勝義さん

追原盆踊り大会の歴史は古く、元は江戸時代に始まったと聞いています。それが昭和40年代に一度途絶え、平成初年に復活しました。子どもの頃に盆踊りを楽しみにしていた若者たちが、無くなってしまうことを寂しく思い、主体を行政区に移して復活した形です。

復活後しばらくは毎年開催していましたが、今は隔年で8月15日に開催しています。盆踊りの運営は行政区、保存会、日赤追原支部、青年会、育成会、消防団等で構成する実行委員会が担っており、だ

いたい8月に入ると盆踊り保存会等の指導で約2週間かけて歌や踊りの練習を行います。子どもたちは覚えが早く、感の良い子は2、3回練習すると太鼓を叩けるようになります。子どもたちにとっては、大勢の前で披露できるので、夏休みの良い思い出になっていると思います。

基本的には子ども育成会の中で子どもたちを集めていますが、参加者は追原地区のみに限らず募集しています。実際に今回も、追原地区以外から4、5人の子どもが参加しました。子どもたちだけでなく、盆踊り保存会としても後継者を育成していかなければ、盆踊りそのものの存続が危うくなってしまうので、今後の課題は後継者の育成にあると考えています。

最近では、盆踊りが復活した当時に笛や太鼓を覚えた子どもたちが成人して、笛や太鼓を演奏しに来てくれるようになりました。そのように人が回ってくれると、次の世代に繋がっていくと思います。

川谷夏祭り



実行委員長 嶋田 文彦さん
祭りに参加した 嶋田 萌々香さん

川谷夏祭りは、川谷小・中学校のPTAが主催している今年で20回目の夏祭りです。川谷小・中学校の校庭で毎年8月に開催しています。

以前は地元の青年会が祭りを開催していましたが、人口の減少に伴い、祭りの運営を行う若者も減り、一時期は祭りがなくなっていました。そのような状況の中、PTAの方から、地域の祭りがいないのは寂しいので、PTA主催で祭りをしようという意見があり、現在の川谷夏祭りが始まりました。回を重ねてPTA以外の地域の方が多く出店してくる

ようになり、今では毎年200〜300人が来場してくれます。

祭りはPTAの皆さん、学校の先生方、地域の方、そして学校に通う子どもたちが協力して準備から片付けまでを行っています。子どもたちが祭りの運営にも積極的に関わり、イベント企画のプロセスを学ぶことができるのは、川谷ならではの良さだと思います。

今年の祭りでは、他県の大卒に通う川谷の卒業生が出店をしてくれました。川谷を離れても、祭りをきつかけに戻ってきてくれるのは喜ばしいことです。祭りが地域の人たちとの関わりを生み、それが地元への愛着にもつながっているのではないかと感じています。

今はPTA主催の祭りですが、最終的には地域全体の活動としてつなげていきたいです。また、今回出店してくれた卒業生のように、若い人たちが川谷に戻って祭りや地域のイベントを企画・参加し、地域を盛り上げてくれるとうれしいです。

長年の功績をたたえて～叙勲伝達式～



▲長男の義和さん（右から2番目）と関係者ら

7月30日、死亡叙勲で旭日単光章を受章された元西郷村議会議員の故 飯村義久さん（満85歳）の叙勲伝達式が村長室で行われ、村長立ち合いの下、安達豪希県南地方振興局長から飯村さんの長男である義和さんに、勲記と勲章が伝達されました。

飯村さんは、平成7年の初当選から、3期12年の永きにわたり村議会議員を務められ、地方自治の振興に大きく寄与されたほか、昭和63年から9年間、西郷村農業委員を歴任されました。

美しい展望をいつまでも～新甲子国道289号除草作業～

西郷村建設業組合主催で実施されている「新甲子国道289号 除草作業」が7月31日に行われ、組合のみなさんと村職員の約35名が参加し、289号線沿いの草刈りとゴミ拾いを行いました。

村の観光地である甲子の美しい展望を、これからも多くの方々に楽しんでもらうよう、参加者らが美化作業に努めました。



▲草刈り・ゴミ拾いに取り組む参加者

大舞台での活躍を～全日本少年軟式野球大会激励金交付式～



▲4名の選手に村長から激励金が手渡された

8月12日から横浜スタジアムで開催される「第36回 全日本少年軟式野球大会」に、東北代表として出場する「全南WEST」の所属選手4名に、8月6日、村長から激励金が交付されました。

全南WESTの当村出身選手（写真右から）
 邊見 颯汰さん（西二中3年）
 松本 岳登さん（西二中3年）
 郡司 理希さん（西二中3年）
 斎藤 篤志さん（西二中3年）

なお、チームは残念ながら九州代表を迎えた初戦で敗退（0-2）しました。

夏はプールへ～村民プール利用者10万人～

「西郷村民屋内プール」の利用者が、7月20日に10万人に達しました。

7月中旬から10万人目のカウントダウンに入り、ニシゴエが記念品を用意して10万人目の利用者を待っていました。見事10万人目となったのは、熊倉の北村葉琉さんで、友人3人とお母さんと共に来場しました。北村さんは「きれいで安心して利用できるプールが近所にあってうれしい」と、週末や夏休みを利用して友だちとプールに通っていることを話してくれました。



▲10万人目となった北村さん親子と友人に記念品が贈られた

村の新たな景勝地として～雪割橋視察～



▲新しい橋を視察する内堀知事と村長

令和2年度の完成に向けて建設が進んでいる雪割橋を、7月25日、内堀雅雄福島県知事が視察されました。

60年以上にわたり新緑や紅葉の名所として村を支えてきた現在の雪割橋から建設中の橋を眺め、村長から建設事業の概要や進捗状況を説明しました。

内堀知事は「令和の時代に、新たな景勝地として生まれ変わることは大変喜ばしいことです」などと話し、5代目となる新しい雪割橋の完成を楽しみにしていました。

多世代が交流できる場所として～さわやか高原 森のカフェ～

認知症の方やその家族、高齢者、地域住民等が「認知症になっても安心して暮らせる地域」を目指し、認知症施策の一環で「さわやか高原 森のカフェ」が7月25日に太陽の国交流センター内にオープンしました。

森のカフェは、村と社会福祉協議会、地域包括支援センターの連携のもと運営され、ボランティアの方たちが飲食物を提供し、一緒にレクリエーションを行うなど参加者と交流を図ります。月に1度（毎月最終木曜日）の開催の予定です。



▲セレモニーではテープカットが行われた

なすかしの森ファミリーフェスティバル

- ▶ 対象…家族および一般
- ▶ 日程
10月5日(土)
① 13：00～15：30
絵本作家によるワークショップ(要申込)
② 16：00～
宿泊/遊びリンピック・星空観察など(要申込)
※宿泊定員 250 名程度
10月6日(日)
③ 10：00～15：00
体験・飲食ブース(申込不要)
- ▶ 場所
国立那須甲子青少年自然の家
- ▶ 申し込み
QRコードより→
(定員になり次第締切)
- 問 国立那須甲子青少年自然の家(西村・白岩・湯川)
☎ 36-2331

子どもゆめ基金説明会

- 体験活動や読書活動への助成を行う、「子どもゆめ基金」の制度や助成金の申請の流れの説明会を開催します。
- ▶ 対象
青少年教育に関する活動を行う民間団体(法人格を有さない団体も対象)
 - ▶ 日時
9月23日(月) 13：00～15：00
 - ▶ 場所
小山市立中央図書館 視聴覚ホール
 - ▶ 申し込み
QRコードより→
締切日：9月18日(水)
 - ※詳細はホームページをご覧ください
 - 問 国立那須甲子青少年自然の家(湯川・江口)
☎ 36-2331

危険物取扱者試験

- ▶ 試験日
11月9日(土)
- ▶ 会場
白河実業高等学校
- ▶ 試験開始時間
甲種・乙種 10：00～
丙種 13：30～
- ▶ 願書受付期間
書面申請：9月11日(水)～20日(金)
電子申請：9月8日(日)～17日(火)
- ▶ 受験願書・試験案内配布場所
白河地方広域市町村圏消防本部、消防署、各分署で入手できます。
- ▶ 受験申込先
一般社団法人消防試験研究センター福島県支部
- ※電子申請については、一般社団法人消防試験研究センターホームページをご覧ください。
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

- 問 白河消防本部予防課 危険物担当
☎ 22-2170
- 試験準備講習会
試験に先立ち、白河地方消防防災協会危険物部会主催の試験準備講習会を、下記の日程で開催します。
 - ・対象者…乙種第4類受験者
 - ・講習日時…10月3日(木)、4日(金)
9：00～16：50
 - ・申込先…白河地方消防防災協会(白河消防本部内)
 - ・受付期間…8月1日(木)～9月27日(金)
 - ・講習会場…白河市役所大沼行政センター(サンフレッシュ白河)
- 問 白河地方消防防災協会
☎ 22-2170

しらかわ地域企業展示交流会

- 2021 年以降卒業見込みの大学生等を対象に県南地域の企業 35 社と自由に交流できる展示交流会を開催します。参加費無料、私服 OK、バイキングランチ付きです。出展企業リスト等の詳細はホームページで公開しています。(事前申込必要)
- ▶ 日時
9月5日(木) 11：00～14：00
 - ▶ 会場
東京第一ホテル新白河
 - ▶ 対象
大学・大学院・短大・専門・高専の学生等で学年・学部は不問
 - ▶ 申込方法
ホームページの
申込フォームより→
 - 問 (一社) 産業サポート白河
☎ 21-7361

しらかわ障害者就職面接会

- 障害者を採用予定の事業所と就職を希望する求職登録中の障害者を対象に就職面接会を開催します。企業の採用担当者と直接お話しできる良い機会ですので、ぜひご参加ください。なお、参加いただくには、事前に求職登録が必要となります。
- ▶ 日時
10月10日(木) 13：30～15：30
 - ▶ 場所
東京第一ホテル新白河
2階 富士の間
 - 問 ハローワーク白河 求人・専門援助部門
☎ 24-1256

日本年金機構からのお知らせ

- 国民年金保険料はお得な納付方法！国民年金保険料は、納付書の納付の他に、手間がかからず納め忘れも防げる口座振替・クレジットカード納付があります。
- また、国民年金保険料を前納(前払い)した場合は割引が受けられ、納め忘れの心配もありません。
- 納付手続きは、市町村窓口、ねんきんダイヤルもしくは年金事務所にお問い合わせください。
- (例) 毎月納付の場合(1年分) 196,920円
1年分前納現金納付の場合 193,420円
(※ 3,500円割引)
1年分前納口座振替の場合 192,790円
(※ 4,130円割引)
- 問 ねんきんダイヤル
☎ 0570-05-1165 (ナビダイヤル)
 - 問 白河年金事務所国民年金課
☎ 27-4161 (代表)

- 予約年金相談のご利用をお願いします
- 年金事務所の窓口では、待ち時間なくスムーズにご相談お手続きいただけるよう予約をお願いしています。ご自身の年金請求手続きや年金額に関しての相談、ご家族が亡くなられた際の手続き等、すべての相談についてお越しになる際は、必ず予約のうえご相談をお願いします。
- なお、年金事務所へお越しになる 2 日前までに予約をお願いします。
- 問 日本年金機構予約受付専用電話
☎ 0570-05-4890 (平日 8:30～17:15)
 - ※ご連絡の際には、基礎年金番号のわかる書類をご準備ください。

全国一斉 法務局休日相談所

- ▶ 日時
10月6日(日) 10：00～16：00
- ▶ 場所
福島地方法務局(福島合同庁舎)
- ▶ 内容
不動産・商業登記の手続き、土地の境界問題、遺産相続、地代・家賃等の供託、戸籍・国籍の問題、夫婦・家庭内の問題、成年後見、公証に関すること、高齢者・子どもの虐待、いじめ・体罰、セクハラ、障害者差別、風評被害による人権問題など
- ※相談無料、秘密は守られます
- ※相談は電話による予約制です
- ▶ 相談員
法務局職員、公証人、司法書士、土地家屋調査士、人権擁護委員
- 問 福島地方法務局総務課
☎ 024-534-1941

水道メーター交換のお知らせ

- 水道メーターは計量法で 8 年(検定満期)ごとの交換義務があるため、村で検定満期までに水道メーターの交換を行います。
- メーター交換は 9 月 17 日(火)から 10 月 7 日(月)までの予定で行い、該当するご家庭には「水道メーター交換のお知らせ」を別途通知しますので、ご協力をお願いします。
- なお、交換は村が委託した村指定工事業者が無料で行います。
- ※村指定業者は、村発行の身分証明書を携帯しています。
- 問 上下水道課
☎ 25-2912



白河司法書士相談

- 白河司法書士総合相談センターでは、不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見等に関する法律相談を行っています。
- ▶ 開催日時
10月3日(木) 17：00～20：00
 - ▶ 開催場所
マイタウン白河
 - ▶ 予約時間(要事前予約)
10：00～12：30、13：30～16：00(平日のみ)
 - 問 白河司法書士総合相談センター
☎ 0120-81-5539

自動車点検整備推進運動

- 9月と10月は、自動車点検整備推進運動重点実施期間です。安全確保と環境保全には、車の点検整備が必要です。特に、長く使用している車には、細かなケアが必要です。定期点検を実施し、車の不具合を減らしましょう。
- 問 国土交通省東北運輸局福島運輸支局
☎ 024-546-0342
 - 問 福島県自動車適正使用推進協議会事務局
☎ 024-546-3451

在宅リハビリマッサージ けやき

- ご自宅・施設への訪問マッサージです。
- マッサージ師は、全員国家資格保持者で、安心なマッサージが可能です。医療保険適用。

★後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方

★身体障がい者手帳 1 級または 2 級の交付を受けている方

説明

⇒

手続き

⇒

開始

-お問い合わせ-

白河市双石高田 19-1

0248-22-3419

鈴木 英世

家の塗り替え・リフォーム相談 受付中！

場所 宮尾塗工 事務所

時間 AM10：00～PM4：00

無料

通話無料

0120-145-380

有 宮尾塗工

地元白河で創業81年 白河市合戦坂50-1

社長 宮尾隆司

まずは、お電話でご予約ください

9月は厚生労働省が定める

健康増進普及月間！！

生活習慣病の予防・改善には運動や食事が大切！！

分かっているけど、どうしたらいいの？

答えは カナハ にあった

メディカルフィットネス KANAHA

TEL(0248)24-7711

西郷村字下前田東6(新白河駅前)

見学・体験 随時受付中

10/27(日)第3回 泳力検定会 in西郷村民屋内プール 申込み受付中

大切にしたい地域の笑顔と元氣

医療法人社団 博英会

かねこクリニック

整形外科専門医外来のご案内

大橋寛憲	股関節・下肢スポーツ外来	毎週 月・木 第2・4火曜日
福島医大	手の外科	第1・3・5 水曜日
	脊椎疾患	毎週 金曜日
	股関節・下肢スポーツ外来	第1・3土曜日
	骨軟部腫瘍	第4土曜日

糖尿病専門医による外来診療・糖尿病教室を行っています。

各種健康診断・人間ドックを随時受け付けています。

かねこクリニック 検索 TEL 0248-24-3111

子育て支援センターからのお知らせ

○ プレママ訪問 ―これから出産される方を応援します―

保健師・助産師が、妊娠中の方の自宅を訪問または窓口で面談し、妊娠・出産・育児に関する不安や悩みの相談や、子育て情報の提供等を行う「プレママ訪問等事業」を実施します。

・対象

西郷村に住所がある妊婦さん（平成 31 年 4 月以降に母子健康手帳を発行した方）

・時期

訪問時期等については、安定期にご連絡させていただきます
（里帰りされる方や早めの訪問を希望される方はご相談ください）



○ 産後ケア事業 ―産後のお母さんを応援します―

産後の疲労回復、育児の不安や悩み解消のため、施設で助産師さんのケアを受けられる「産後ケア事業」を行っています。

授乳がうまくいかない、気分が落ち込むなど、赤ちゃんとの毎日で不安なことがあれば、産後ケアを利用しませんか？助産師さんに相談して安心したり、十分な休養をとったりすることで、心も体もリフレッシュできます。

・対象

西郷村に住所がある産後 1 年以内の母子

・費用

宿泊ケア（1 泊 2 日） 6,300 円
（1 泊追加ごとに 4,500 円加算）

・利用日数

7 日以内

日帰りケア 1 回 1,500 円

※当日キャンセルの場合は、キャンセル料が発生

※ 申込方法等の詳細は、母子健康手帳交付時や妊婦訪問時に配布するチラシをご覧ください。
下記までお問い合わせください。

☎ 福祉課子育て支援センター ☎ 25-0001



9 月の 休日当番医



診療時間 9:00 ～ 17:00



● 村内の休日診療所

いわしなクリニック ☎ 48-1234 【診療日】1 日・8 日・15 日・22 日・29 日 【診療時間】8:30 ～ 12:30

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
1 日 (日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	大高内科胃腸科	白河市	24-1456
	歯科	鈴木歯科医院（表郷）	白河市	32-2029
8 日 (日)	小児科	白河厚生総合病院	白河市	22-2211
	内科・外科	片倉内科胃腸科クリニック	白河市	27-2770
	歯科	内藤歯科医院	西郷村	25-0331

月日	診療科目	医療機関名	所在地	☎ (0248)
15 日 (日)	小児科	すずき内科クリニック	白河市	24-4114
	内科・外科	片倉医院 産科・婦人科	白河市	23-2459
	歯科	永山歯科医院	白河市	27-1646
16 日 (月)	小児科	ねもとキッズクリニック	白河市	21-5623
	内科・外科	かねこクリニック	西郷村	24-3111
	歯科	はやし歯科医院	白河市	24-1818
22 日 (日)	小児科	樋口小児クリニック	矢吹町	42-2040
	内科・外科	くにい増見クリニック	白河市	46-2258
	歯科	早坂歯科医院	白河市	24-6480
23 日 (月)	小児科	みうら小児クリニック	白河市	28-1001
	内科・外科	さかの整形外科クリニック	白河市	24-5111
	歯科	芳賀医院 歯科室	西郷村	25-2862
29 日 (日)	小児科	わたなべ子どもクリニック	白河市	21-2166
	内科・外科	しらかわ腎泌尿器内科クリニック	白河市	24-2311
	歯科	古市歯科クリニック	中島村	52-2894

【平日】健康推進課 ☎ 25-1115 【休日】西郷村役場 ☎ 25-1111

きのこ類の放射線量検査をおすすめします

まもなく、きのこシーズンを迎えます。これまで村で実施した、村内で採取された天然きのこ類の放射線量検査結果では、依然として放射性セシウムが検出される割合が高く、検出量も食品衛生法で定める基準値の 100 ベクレル（Bq/kg）を超える傾向にあります。

採取された際には、放射線量検査を受けることをお勧めします。村で実施している放射線量検査は「破壊式検査」、検査後に食品を持ち帰りできる「非破壊式検査」の 2 種類がありますのでご活用ください。

☎ 環境保全課（放射能対策係） ☎ 33-5011

西郷村国民健康保険に加入している方へ 【新しい被保険者証（カードタイプ）を送付します】

現在ご使用いただいている西郷村国民健康保険被保険者証（カードタイプ）の有効期限は、**9 月 30 日(月)**です。10 月 1 日(火)から使用する被保険者証を、9 月中旬より、順次「簡易書留」にて郵送します。10 月からは新しい被保険者証を医療機関の窓口に提示してください。

もし、被保険者証の配達時に不在等で受け取ることができなかった場合は、郵便受けに不在連絡票が投函されますので、再配達依頼を郵便局にさせていただきますようお願いいたします。

また、郵送による受け取りではなく、役場の住民生活課窓口での受け取りを希望される場合は、9 月 11 日(水)までに、下記の問い合わせ先までお電話くださいますようお願いいたします。受け取り日時の調整および受け取り時に必要なものをご案内します。なお、**窓口での受け取りが可能な場所は、役場の住民生活課のみです。**保健福祉センターや行政サービスセンターでは受け取りできません。

☎ 住民生活課（国保年金係） ☎ 25-1449

知っていますか？建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金退職金制度です。

- ・加入できる事業主…建設業を営む方
- ・対象労働者…建設業の現場で働く方
- ・掛金…月額 310 円

ホームページ「建退共」に、制度説明用動画、Q&A などが記載されていますのでご覧ください。

また、詳細は最寄の建退共支部へお問い合わせください。

☎ 建設業退職金共済組合福島支部

☎ 024-523-1618

「白河藩主 七家二十一代」展

歴代白河藩主に関する歴史資料や美術工芸品を初めて一堂に公開し、藩主の変遷や武家の文化を紹介します。

▶ 会期

8 月 10 日(土)～ 10 月 14 日(月)
9:00 ～ 17:00（入館は 16:30 まで）
※ 9 月 2 日、9 日、17 日、24 日、30 日
10 月 7 日は休館日

▶ 場所

小峰城歴史館

▶ 入館料

大人 300 円
小中高生・障がい者 100 円

☎ 白河市文化財課

☎ 27-2310

『奇跡の小学校の物語』上映会

▶ 日時

9 月 7 日(土)
13:00 開場、13:30 ～ 15:45

▶ 場所

川谷中学校体育館

▶ 内容

- ・映画『奇跡の小学校の物語』の上映（廃校危機にある栃木県の小学校を舞台にしたドキュメンタリー映画）
- ・映画を製作した安孫子監督と、山下祐介 首都大学東京教授（過疎問題研究者）によるトークショー

※ 入場料は無料です

☎ 川谷学区を元気にする会

☎ 090-7523-1600（代表：田中）

9/30(月) 今月の納税・納付

前日までに口座入金、納付をお願いします。

国民健康保険税（3 期）
介護保険料（3 期）
後期高齢者医療保険料（2 期）

納税には便利な口座振替をご利用ください。
お手続きは税務課窓口か各金融機関で。

転ばぬ先の「手すり」

【元気で長生き】食事、運動、早めの手すり



合同会社 ピーアールジェイ
フリーコール 0120-924-014
本社 岩瀬郡鏡石町岡ノ内111
白河事業所 西白河郡西郷村
大字小田倉字後原1

家族と一緒に頂上を目指して

— 親子富士登山大会 —

8月10日・11日の2日間、親子富士登山大会が行われ、村内の小学5年生～中学3年生の7名とその保護者の皆さんが、夏の富士山を登りました。

10日は、山梨県側の富士スバルライン5合目から10時30分に登り始めました。富士山には4つの登山ルートがありますが、今回は吉田ルートを利用しました。

途中体調を崩し下山したお子さんもいましたが、11日の朝4時40分頃には8合目付近でご来光を見ることができ、7時頃に5組の親子が無事山頂まで到達しました。2日間がんばって登った子どもたちにとって一生の思い出になったことでしょう。



図書室だより

☆ 9月の読み聞かせ会

9月24日(火) 10:30～

☆ 9月の休館日

2日(月)・9日(月)
17日(火)・30日(月)

☆ 9月のイベント

きもだめしおはなし会
十五夜おはなし会
9月14日(土)



新着図書



一般書
株式会社サンマーク出版
つきたいところに最速で筋肉をつける技術
岡田隆：著

つきたいところに筋肉をつけるには技術が不可欠。「削り」の技術で筋肉を浮き出させよう。



児童書
NHK オトナヘルプ製作班
仮面シンジローム
長江優子、陣崎草子：著

10代の「リアル」な悩みにこたえる3つのストーリー。体験談や、10代の声を集め、リアルな体験を反映している。



絵本
小学館
チャレンジミッケ! ⑥こわーいよる
ウォルター・ウィック：作、糸井重里：訳

今回のミッケ!は「くらーい森の中に」というむかし話をもとに作られました。さあ、勇気を出して、みんなといっしょに、ぼうけんの旅に出発しよう!

西郷村自主研修事業等に対する助成金

村では、西郷村人材育成基金事業の一環として、「地域活性化、教育、産業、福祉の振興のための、村民の自主調査、研究または研修」に対して、助成を行っております。

○ 助成対象事業

- ① 個人や団体で地域活性化、教育、産業、福祉等の振興のために、自主的な調査、研究、研修などの活動をしようとする事業
- ② 海外留学（6ヶ月以上）
- ③ その他人材育成のために必要と認められる事業

○ 対象者

次のいずれかに該当するもの

- ① 村内に住所を有する方
- ② 保護者が村内に住所を有する学生
- ③ おおむね村内に住所または職を有する方で構成されている団体

○ 助成額

- ① 自主調査等が収益を伴う事業である場合
助成金の交付の対象となる経費の総額から収益金を減じた額の2分の1の額（上限50万円）
- ② 自主調査等が収益を伴わない事業である場合
助成金の交付の対象となる経費の総額の3分の2の額（上限50万円）

○ 助成期間

同一の自主調査等に対して助成金を交付できる期間は3年間です（ただし、海外留学は一留学先につき1回のみ）

○ 申請時に提出いただく書類

- ① 人材育成助成事業助成金交付申請書
- ② 人材育成助成事業計画書
- ③ 人材育成助成事業予算書
- ④ その他必要書類



問 生涯学習課 ☎ 25-2371

水道水の放射性物質検査結果：福島県食品衛生課発表

※水道水中の放射性物質に係る基準値（10Bq/kg未満）

採水日	判明日	放射性物質	検査結果
7月1日	7月5日	放射性ヨウ素 131 放射性セシウム 134・137	検出限界値未満
7月16日	7月19日		
7月29日	8月5日		

問 上下水道課 ☎ 25-2912

西郷文芸クラブ
今月の川柳

暇つぶしの
域を越えない習いごと
清水ヒロ子

風は天才
見事に画くいわし雲
越前六郎

手の内は
見せず笑顔の握手する
岸ユキ子

五本指
よくぞここまで感謝する
山内満寿

村内の文芸サークル会員の素晴らしい作品を毎月ご紹介しています。入会したい方はぜひご連絡ください!

西郷村仰歩句会

にしごうの
文芸

天然に
こだはる鰻屋よく休む
みのる

論語読む
ゆったりと着る白浴衣
幸子

あじさいの
谷越へて着く能舞台
はるか

梅雨晴間
野菜携え土談義
もと子

9月の 行事カレンダー

※行事日程が変更になる場合もあります。
ご了承ください。

今月の顔…3歳児健康診査の子どもたち (8/8)

人口と世帯数 (8月1日現在)

人口 20,222 人 (前月比 +46)
・男 10,223 人 (+30)
・女 9,999 人 (+16)
・世帯数 8,284 戸 (+18)

※住民基本台帳に基づく

日	月	火	水	木	金	土
1 奉仕作業 (6:30 みずほ保育園)	2 	3 12～13ヵ月児健康相談 (9:00 保健福祉センター) 英語で遊ぼう ABC (10:00 村立西郷幼稚園) 9月生まれのお誕生会 (学校法人西郷幼稚園) 運動会予行練習 (～5日) (9:00 みずほ保育園) 避難訓練 (10:45 川谷保育園)	4 奉仕作業 (9:00 村立西郷幼稚園) 9月生まれのお誕生会 (学校法人西郷幼稚園) 運動会予行練習 (～5日) (9:00 みずほ保育園)	5 	6 子宮頸がん・骨粗しょう症検診 (午前 9:30～、午後 13:00～ 保健福祉センター) 運動会体育館練習 (9:00 みずほ保育園)	7 運動会 (9:00 まきば保育園)
8 	9 母子健康手帳の交付 (福祉課子育て支援センター) 行政相談所 (13:30 文化センター)	10 心配ごと相談会 (13:00 高齢者生活支援センター) 運動会予行練習 (9:00 村立西郷幼稚園) 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	11 	12 	13 	14 まるごとマルシェ (9:00 まるごと西郷館) 運動会 (8:30 みずほ保育園)
15 運動会 (9:00 くまっこ保育園)	16 敬老の日 	17 	18 サッカー教室 (9:30 みずほ保育園)	19 1歳6ヵ月児健康相談 (12:50 保健福祉センター) 避難訓練 (10:00 みずほ保育園) (10:30 くまっこ保育園) 誕生会 (9:30 川谷保育園)	20 	21 運動会 (村立西郷幼稚園)
22 	23 秋分の日 	24 母子健康手帳の交付 (福祉課子育て支援センター) 英語で遊ぼう (10:00 まきば保育園)	25 幼児・6歳児歯科クリニック (幼児 13:00、6歳児 13:45 保健福祉センター) 無料法律相談会 (高齢者生活支援センター)	26 誕生会 (10:15 みずほ保育園) (10:15 くまっこ保育園) 避難訓練 (村立西郷幼稚園) 運動会体育館練習 (学校法人西郷幼稚園)	27 お泊り保育 (～28日) (まきば保育園) つどいの広場来園 (10:00 みずほ保育園)	28 げんきフェスタ (9:30 川谷保育園)
29 	30 敬老会 (北部) (10:00 東京第一ホテル新白河)					



村立西郷幼稚園で絵本の貸出を行っています！



村立西郷幼稚園では、絵本の貸出をしています。
幼稚園に入園していないお子さんでも、借りる
ことができます。幼稚園隣のキッズランドにし
ごうにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

○絵本貸出日 毎週金曜 10:00～11:00

○貸出冊数 一人2冊



問 村立西郷幼稚園 ☎ 25-4466